SYDかわらばん

<最新活動情報 No.171> 2023年2月20日号

$2/11 \sim 12 \cdots$ 「第11回全国修養団運動推進会議」〔東京都・SYDホール〕

本年度より「全国修養団運動推進会議」を2月11日の修養団創立記念日に合わせて開催し、「SYDボランティア奨励賞」贈呈式、「修養団創立117周年記念式典」を推進会議の一環として実施した。

1泊2日間、全国各地の修養団連合会・クラブの代表者が親睦を深めつつ創立の精神に立ち返り、修養団運動のさらなる発展を期する機会とした。

★第17回「SYDボランティア奨励賞」贈呈式



受賞者は以下のとおり。(敬称略)

●<u>文部科学大臣賞</u>



札幌市立宮の森中学校 科学部 科学工作ボランティア (北海道) 全国32都道府県・68件の応募より、選考委員会にて厳正な選考の結果、各賞が決定し、受賞団体代表者が来場した。

選考委員の長沼豊氏(学校法人茂来学園大日向中学校校長)から選考経過が報告され、文部科学省総合教育政策局地域学習推進課の黄地吉隆課長から文部科学大臣賞が贈呈された。また、優秀賞、特別賞が御手洗康SYD理事長から手渡された。

- ●<u>優秀賞</u>【小・中学生の部】 陸別町立陸別中学校 ボランティア部(北海道)
- ●<u>優秀賞</u>【高校生の部】 福岡県公立古賀竟成館高等学校 家庭クラブ(福岡県)
- ●優秀賞【大学・一般の部】山口学芸大学 ボランティアサークル子どもの木(山口県)
- ●<u>特別賞</u> 福島きずなプロジェクト 廣瀬 はる(神奈川県)

★修養団創立117周年記念式典









席上、「令和4年度修養団功労者表彰」贈呈式がおこなわれ、御手洗康SYD理事長より名誉団員章と楯が埼玉県・森田睦子さんに手渡されたほか、故・菅野浩和さん(2022年7月ご逝去)に追贈され、代理として神奈川県・小長谷貴子さんが受け取った。また、千葉県・伊藤孝行さんが特別表彰「蓮沼賞」を受賞し、楯が授与され、森田さん、伊藤さんが受賞者代表として挨拶した。

贈呈式後、記念講演として修養団宇部市連合会会長で本団理事の岡村精二さんが「縁は人生の宝。今 を生きる。」のタイトルで講演した。

岡村さんは昭和52年に手作りヨットで太平洋横断をした経験を持ち、その後伊勢青少年研修センター にて実施されている「みがく講習会」で約40年間・500回にわたり講演をされている。

★祝賀懇親会





修養団たむら会長で、福島県田村市長を務める白石高司さんの発声で乾杯。

ソプラノ歌手で、修養団岐阜県連合会青年部ともしび会に所属する伴真由子さんと、ピアニストでともし び会が実施する「友愛子ども自然体験キャンプ」に参加経験のある山内陽子さんが祝賀演奏を披露した。 その後、推進会議出席者全員が近況報告を兼ねたスピーチをおこなった。

★第11回全国修養団運動推進会議



明をおこない、質疑応答がおこなわれた。

← 令和5年度修養団事業の計画大綱について担当部より説

その後、SYD青年部職員による「幸せの種まきキャンペー ン」出前講座を実施。フィリピンの子どもたちの様子が映像と ともに紹介されると、目に涙を浮かべる出席者も見られた。

また、活動の事例報告として、修養団岐阜 県連合会青年部ともしび会の高木明子さんと 大津尚史さんが、50年以上にわたる同会の 歴史と、関連する諸団体との連携により展開さ れる多彩な活動について報告した。





主催事業・活動等

報告

$2/4\sim5$ …「ボランティア・アクションin福島」

〈協力:山都愛汗の会〉13人

[福島県・ばんだいふれあいぴあ、愛汗苑ほか]

《板倉和也、谷野渉》

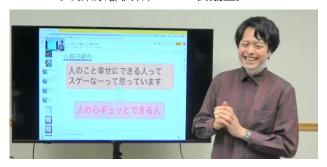


「ボランティアを実践する場」として本年度から開催。第1回目として、福島県喜多方市山都町で雪かきボランティアを実施し、地元の社会福祉協議会、修養団山都愛汗の会、また一般のボランティアの方々と一緒に汗を流し活動した。

期間中、名物のそば打ちを体験したほか、 修養団創立者・蓮沼門三生誕の地「愛汗苑」 の除雪もおこなった。



<u>1/27</u>…第4回「**青年ボランティアゼミナール」** 39人「東京都渋谷区·SYD会議室」



小学校教員で、川崎ロケット教室「FUEL」 の代表である伊東悠太さんが「居場所があな たを救う~衣食住の次に大切なこと~」と題し 講演した。

自作ロケット教室を立ち上げたきっかけや、 人の心を包み込む「ギュッと」できる人の存在、 そして「ギュッと」される機会が居場所を作って いくことを話した。また、家でも学校でもない第 3の居場所「サードプレイス」の存在に触れ、 自身が体験したボランティア体験を紹介した。

教え子の不登校生徒が教えてくれた「小さく ても行動する」ことで自ら良い環境に飛び込め る可能性があること、また周りの積極的な声か けの大事さを伝えた。

※以下、詳細次号

<u>2/15~17</u>…「リフレッシュセミナー」13人〔福島県 猪苗代町・みなとや〕

《鈴木義信、山﨑一紀、根岸秋吉、志村和也》

2/17…第5回「青年ボランティアゼミナール」 一般社団法人いのちを守る@プロジェクト JAPAN代表理事の高貝正芳さんが「いのち の体験教室」の演題で講演。

★WAKU×2ボランティアリーダー研修会 <u>2/17~19</u>…裏磐梯〈SYDいばらき〉〔福島県北塩 原村・ばんだいふれあいぴあ〕 《志村和也》

<u>2/18~19</u>…**千葉〈SYD東京〉**〔千葉県南房総市・ 大房岬自然の家〕 《板倉和也・谷野渉》

【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

《山口千恵子、増田航介》

報告

2/7 鹿児島県霧島市立隼人小学校 282 人 2/17 香川県大手前丸亀高等学校 103 人

予 定

3/10 東京都多摩市立青陵中学校

伊勢青少年研修センター事業 〔三重県伊勢市〕

《武田数宏、寺岡賢、山﨑政弘、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》

2/7~10…第1221回「みがく講習会」17人

20代から50代までの幅広い世代から受講があり、互いが学びあい活気に満ち溢れた会となった。少人数ならではのアットホームな感じで4日間を過ごすことができた。



(写真は修養団伊勢 Facebook から)

★みがく特別講習会

2/11~12…第1回 58人



(写真は修養団伊勢 Facebook から)

今回は若い世代の方が多く参加した。短い時間の中、若い方は先輩方の学びの姿勢を、 先輩方ははつらつとした若い方々の姿を見な がら刺激を共に受ける会となった。

2/18~19…第2回 ※詳細次号

予 定

2/25~26···第3回「みがく特別講習会」〔三重県 伊勢市・伊勢青少年研修センター〕《武田数宏、寺岡 賢、山﨑政弘、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》

2/26…第5回「Zoomでオンライン"愛と汗"幸せの種まき講演会」"いきいき生きる「かきくけこ」" 《講師:保坂正志》

3/10…第6回「青年ボランティアゼミナール」 "発達障害・グレーゾーンに寄り添う ~特性のある方への関わり方~"

公認心理師・臨床心理士で、LITALICO ジュニア児童発達支援事業部副事業部長の 緒方広海さんによる講演。

★子どもWAKU×2ひろば

2/21…郡山〈みどり幼稚園〉"冬と自然と友だ ちと"〔福島県郡山市・郡山自然の家〕《板倉和也》

<u>3/3~5</u>…**裏磐梯〈SYDいばらき〉**[福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ] 《志村和也》

3/11~12…淡路島〈協力:淡路ラボ〉〔兵庫県南 あわじ市・国立淡路青少年交流の家〕 《谷野渉》

★ボランティア·アクション

2/25~26…広島〈協力: SYD広島〉〔広島県・広島市似島臨海少年自然の家〕 《板倉和也》

3/11~12…瀬戸内海〔香川県小豆島町・小豆島ふるさと村キャンプ場ほか〕 《板倉和也》

会員組織の主な動き

ブラジル修養団情報

 $1/21\sim22$ …マウアダセーハ少年少女講習会 $1/24\sim25$ …アサイ少年少女講習会 $2/4\sim5$ …マリンガ修養林間学校





(写真は Instagram から)

ご 案 内

各連合会・クラブから全国各地の連合会・クラブ等(約160ヶ所)へ送付を希望される印刷物(「SYDかわらばん」に同封可能な印刷物)がありましたら、<u>毎月5日までに社会教育部までご相談ください。</u>

〈発行•連絡先〉

SYD(公益財団法人修養団) 社会教育部 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2 ☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424

E-mail: info@svd.or.ip

ホームページ: https://svd.or.ip/

SYD (検索)